

令和5年度 井上綾乃保育ゼミ通信 2

令和5年9月11日
和光市 保育センター

7月31日に行われた第2回 井上綾乃保育ゼミでは「ロジックツリーでアセスメント」をテーマに子どもの行動の原因と支援方法を論理的に考える事を学びました。

グループワークの発表

ワールド カフェ方式

各グループ、発表者を1人決める

発表者は隣のグループへ行き、
行った先のグループのアセスメント情報を収集する
受け入れる人は、自分たちの作成したアセスメントツリーを説明する

発表者は元のグループへ戻り、隣のグループのアセスメントを伝える

問題とは？ 保育者の理想と子どもの現状のギャップ

ギャップとなる行動の原因を分析し、課題を明確化する

氷山モデルで
理由を考える！
「なぜ？」

ふせんを使った
グループワークをしました！

ロジックツリーで アセスメント

論点

EX) 運動会に参加するべき？

結論を出すために必要な情報(見える情報)

座って待つことが難しい

皆と一緒に行動することが難しい

行動の理由を考える

前庭感覚が鈍感

固有受容覚が鈍感

ワーキングメモリが低く
言葉での指示が覚えられない

理由に基づいた支援の方法を考える

バランスボールに座り
感覚を入れる

イスの足の左右にゴムを張り
足ではじいて感覚を入れる

やる事と順番を
絵や写真で示す

具体的に！

理由はあくまでも
大人の予測。
たくさん
あって良い。

支援を実践してみて、
効果がないなら別の
方法を。トライ&エラー！

情報や論点を見えるようにすると、
頭の中で整理しやすいと感じま
した。思考と行動の結びつきが
分かりやすく視覚化できるロジック
ツリーは活用していきたいです。

キッズエイド吹上保育園 TH先生

参加者の感想

ワールドカフェ方式を初めてして
みて、他のグループの意見を
自ら聞きに行き、それを自分の
グループに伝えることでイン
プットとアウトプットができて
良かった。

和光プライムスター保育園 MH先生

和光市 保育センター

048-483-4407